



株式会社 松本農産
松本 政幸さん

水稻15ha、もち麦、しいたけ、ハーブ等も栽培し、オンラインショップの運営も行っています。田んぼは、食物を作る以外にも、水害を防ぐダムの役割など、様々な役割があります。すべて自分で管理することはできませんが、地域貢献のつもりで、地域の農家に還元できるように努めたいと思います。

今まで補償がなかった花木も補償対象



台風等で花木が荒らされると、切り倒し、植え直しになるんです。現状回復には3~5年ほどかかります。

新型コロナウイルスの影響を受け、収入保険に加入後すぐに保険金等を受け取るとは想定していませんでした。

収入保険は**自然災害、コロナ禍**等、自助努力や経営努力では避けられない様々なリスクに備えることができるので安心です。

令和4年(4年産)の加入申し込み受付中!!

個人経営者は12月末(法人は決算月)を過ぎると、ご加入できなくなります!

ご加入いただくには

ご自身(自社)で農産物を生産、販売しており、青色申告の実績が1年以上ある農業者であれば、どなたでもご加入いただけます!

お急ぎ
ください!!!!

国に負担はかかるが農家に優しい保険

農業委員等を経験していることから、自身が勧める側になることを意識し、制度開始前からしっかり学び、加入しました。

現在の制度は、生産面に特化した制度ですが、農家は生産だけにとどまらず多様化してきています。次世代農家の**ニーズに沿った**よりよい保険になってほしいと思います。



選んでよかった収入保険



農事組合法人かんば川
代表理事 寺元 久郎さん

収入保険にご加入いただいた皆様の声を紹介させていただきます。

持続可能で地域を守る農業に**必要不可欠な制度**

令和2年産の米は収穫前の**病害**で出荷量

が減少。さらにコロナ禍に伴い、大阪の飲食店への出荷、海外出荷がストップしたことでの収入が減少し、保険金等を受け取りました。

収入保険に加入していなかつたら、

営農規模を縮小する事態になっていたと思いますが、今年度も作付け計画を増やし営農しています。



平田 優さん

鴨方町阿部山山腹でエニシダ、石油ヤナギ、オウゴンヒバなどを4ha栽培しています。主に仏花や華道に用いられる花木です。産地は全国的に少ないため、阿部山だけで全国3割のシェアを占めています。



新たなチャレンジを応援してくれる保険!

他農家からのすすめもあり、収入保険に加入了。

主に首都圏に出荷していたエンダイブが、コロナ禍の影響で**需要が激減**、大量廃棄するしかありませんでした。



保険期間中につなぎ資金を受け取れたこと、保険金等も受け取ることができて、収入保険に加入していく、本当に良かったと思いました。



山下 和磨さん

就農8年目。水稻12.5ha、二条大麦2ha、エンダイブ25aなどを栽培。外食用野菜の需要が見込めないので、新たに家庭向け野菜にチャレンジしています。





2 損害評価は農家の当年のコメの収穫量で減収があったかを判断する

ライスセンター利用明細書

出来高重量	4,000kg
保有米重量	500kg
販売米重量	3,500kg

保有米を含めた、当年に収穫したコメの玄米重(乾燥調製後の重量)をライスセンター利用明細書などから把握し、減収があったかを判断します。



全相殺方式の補償割合は9割*です。
あなたの基準収穫量は、5,000kgなので
5,000kg×0.9=4,500kg となり、
当年の収穫量が自然災害等の要因で4,500kgを下回った場合に、
下回った部分が水稻共済の補償の対象です！

※最高補償割合の場合

ライスセンターに出荷した結果、
私の今年の収穫量が4,000kgだった場合…
4,500kg-4,000kg=500kg となり、
この500kg部分が減収分として共済金を受け取れるんですね！



その通りです！
減収があったかの判断はあくまでも利用明細書などの出荷資料をもとに把握しますが、
自然災害等の共済事故が発生したかの確認は別途、収穫前にNOSAIが見回りをする必要があります。
NOSAIへの被害申告が必ず必要なので、こちらもお忘れなく！



今年は一筆方式で加入したけど、来年からは全相殺方式にしようかな。
ノーサイくん、教えてくれてありがとう！

全相殺方式に加入できる方は、過去5か年にわたって

JA等の乾燥調製施設を利用されている方

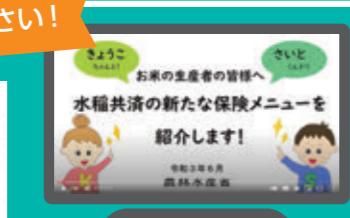
もしくは

税務申告書類によって水稻収穫量が把握できる方

です。

上記以外にも確認させていただく事項があります。
説明にお伺いしますので、まずはNOSAIまでお問い合わせください。

こちらも是非ご覧ください！

一筆方式が廃止される令和4年に向けて
収入保険・全相殺方式をご提案します！

<https://www.youtube.com/watch?v=6rggQ9lDVuM>
出典：農林水産省公式youtubeチャンネル «maffchannel»

教えてノーサイくん！

ぜんそうさい 全相殺方式ってどんな方式？

昨年の広報紙*で半相殺方式について教えてもらいました。
ところで全相殺方式という方式もあると聞いたのですが
一体どんな方式なんですか??

※2020秋号 No.6に掲載(バックナンバーは「NOSAI岡山」ホームページでご覧になれます)



全相殺方式が今までの方式と大きく違う点は
①基準単収がその農家の過去の収穫実績の平均によって計算される。
②損害評価はその農家の当年のコメの収穫量で減収があったかを判断する。

という点です。それぞれ詳しく見てみましょう。

1 基準単収が農家の過去の出荷実績の平均によって計算される

	平成28年産	平成29年産	平成30年産	令和元年産	令和2年産
収穫量(玄米重) (kg)	4,320	5,000	6,600	6,240	4,500
作付面積 (a)	90	100	110	120	150
10aあたりの収量 (kg/10a)	480	500	600	520	300

各年産の収穫量を、その年の作付面積で割った10aあたりの収量(単収)のうち
最も高い年と低い年を除いた中庸3か年の平均がその農家の基準単収となります。

私の過去5か年の作付実績を見ると
一番単収が高い平成30年産と、低い令和2年産を除いて
(480+500+520)÷3=500 となるので…
私の基準単収は **500kg／10a** ということですね！



その通りです！
つまり、今年の作付面積が100aであれば基準収穫量は
500kg／10a×100a=5,000kg となります。

保管中農産物補償共済

平成30年西日本豪雨など、全国で多発する自然災害により、倉庫等に保管している農産物が浸水するリスクが高まっています。農作物共済等は収穫までの補償となるため、「保管中の自然災害」「保管場所からの盗難」「運送中の事故」など、収穫後の作物を補償する「保管中農産物補償共済」への加入をおすすめします。

加入できる方

- 農作物共済（共済目的・水稻・麦）
- 果樹共済（共済目的・もも・ぶどう）
- 畑作物共済（共済目的・大豆・ばれいしょ）



対象品目

次の共済に加入されている方
農作物共済・果樹共済・畠作物共済に加入している共済目的から選択した品目
【例】水稻・麦・大豆を栽培し、農作物（水稻）共済と畠作物（大豆）共済にご加入の方の場合、麦を対象品目には出来ません。

対象となる事故

- 建物に保管中の農産物の場合
- 火災、台風等の風水害、地震等の建物総合共済の対象事故
- 盗難
- 運送中の農産物の場合
- 火災・火災、破裂または爆発
- 衝突、墜落及び転覆（荷崩れを除く）
- 運送業者等が運送を担う場合は除きます。



蹄を使用した削蹄技術講習の様子



先輩獣医師から講義を受ける様子

受講カリキュラム				
5日目	4日目	3日目	2日目	1日目
● ● ● 削蹄・蹄病処置・削蹄技術講習 消毒演習 ● 最終討論	● 外科手術の基礎（消毒・縫合法） 消防護服の着脱	● 乳牛の飼養管理（乾乳期・分娩管理） 繁殖学と産科	● 乳牛の飼育（感受性試験・細菌同定） 牛のワクチネーションプログラム	● オリエンテーション（乳房炎細菌検査の基礎） 開講式

診療種別等通知書

家畜共済病傷事故
代理受領委任状

1 診療種別等通知書の保存について

獣医師が家畜の診療を行った場合、診療日から概ね1週間以内に診療種別等通知書を交付しています。

交付された診療種別等通知書については、**3年間保存**をお願いします。また、交付された診療種別等通知書をNOSAI各支所職員が確認させていただく場合がありますので、紛失しないようご注意ください。



2 家畜共済病傷事故代理受領委任状の確認事項等について

NOSAIと指定獣医師契約を行っている獣医師に、病傷共済金の受領を委任する場合は、次の点(赤枠内)を確認し、**署名・捺印の上**、委任状の提出をお願いします。

- 病傷共済金の受領を委任する**指定獣医師名及び診療費総額の記入漏れがないか**確認をしてください。
- 診療費の**1割自己負担金の支払・請求状況を報告**してください。

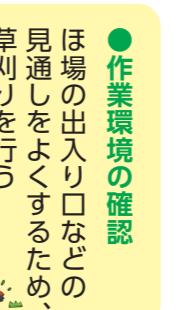
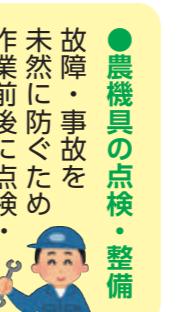
農機具共済

8月20日から10月31日は、岡山県の令和3年度秋の農作業安全運動強化期間です。

農作業による死亡事故者数は、全国で年間約300名に上ります。

次のポイントに気をつけながら**安全第一の農作業**を心掛けましょう。

事故発生の通知が遅れると、免責によりお支払いする共済金が減額となる場合があります。
また、事故確認が出来ない場合に共済金をお支払い出来ないことがあります。
事故が発生した時は、**速やかにご連絡**をお願いします。



のうきょう 川柳

「NOSAIおかやまNo.8(春号)」では、多数のご応募ありがとうございました。
ご応募いただいた中から20句をご紹介します。

テーマ 食・実

頑張ってます!

「ブドウ栽培からワイン生産まで自らすべてを行う」と語る
倉敷市船穂町のGRAPE SHIP株式会社代表取締役・
松井一智さん(41)をご紹介します。

念願の自社ワイン醸造所で思いを語る松井さんと妻のまどかさん▶



◆農業との出会いと決意
松井さんは、高校卒業後に大阪の調理師専門学校へ進学し、1年で調理師免許を取得したのち、フランス料理店に勤めました。26歳でフランスへ留学した際に、ワイン醸造を営む日本人と出会い、ワインやブドウ作りの面白さを知りました。室内での料理とは作業が一変、「太陽の下で汗をかいて働く農作業は格別だった」と言います。2年間の留学後は、再び大阪でフランス料理人として働きましたが、ブドウ作りの楽しさが忘れられず10年に渡る料理人生活を引退し、就農を決意しました。「今思えば、留学した経験が現在の夢に至るきっかけになりました」と話します。



岡山県内で農業振興に貢献した優秀な青年農業者を表彰する『矢野賞』を、2020年9月に受賞した松井さんは、「マスカット・オブ・アレキサンドリア(通称：アレキ)」をメインとする生食用とワイン加工用の7品種1・4ペックを、妻のまどかさん(42)と従業員3名で栽培しています。



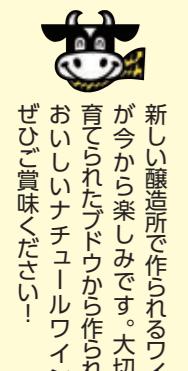
↑GRAPE SHIP

↑見晴らしの良い高台に建設された木の香りでいっぱいのワイン醸造所

◆ワインを柱に地域活性化へ
「栽培から加工までを一貫生産することで町の活性化に繋がると考えた松井さんは、19年10月に法人化しGRAPE SHIPを設立しました。無添加に徹したブドウ100%で作るナチュールワインを、昨年までに4種類委託製造しています。現在は念願のワイン醸造所を建設し、着々と準備を整え、稼働予定が今秋と夢を叶える日も間近に迫りました。



↑有機農法にこだわった「ロゼスパークリングワイン『朱』」。今秋に全国の酒屋とネットで販売



新しい醸造所で作られるワインが今から楽しみです。大切に育てられたブドウから作られるおいしいナチュールワイン。

栽培品種
生食用：アレキ
ワイン用：(赤)シラー、グルナッシュ、小公子(白)アレキ、ソーヴィニヨン・ブラン、シュナン・ブラン、マルサンヌ
ぜひ賞味ください！

●今秋販売予定のロゼスパークリングワイン『朱』などの購入は、ホームページから

<https://www.grapeship.jp>

◆鳥獸が まず堪能す 実りの秋	岡山市北区 守屋陽子さん
◆充実の 食生活で 肥満気味	岡山市南区 奥野範子さん
◆待ちました 完熟桃を かぶりつく	岡山市南区 中原一磨さん
◆悩みます 子の偏食 親譲づり	岡山市南区 中原悦子さん
◆艳やかな 茄子のもぎたて 朝げの実	赤磐市 岡崎孝江さん
◆実になる木 小鳥のために 母が植え	和気町 今田明男さん
◆ダンゴ派は 過食の秋と 聞き違え	和気町 今田明男さん
◆一生を 食べ続けても 飽きぬ米	赤磐市 内田雄三さん
◆苗作り 豊作願い 実る秋	内田雄三さん
◆一円を たらふく食べてる 貯金箱	吉備中央町 野瀬裕子さん
◆柿の実 ひどつ残して 感謝する	吉備中央町 野瀬裕子さん
◆コロナ禍で 三度の食事 今日は何	吉備中央町 野瀬裕子さん
◆実りある 人生だったと 言える歳	新見市 吉備中央町 野瀬裕子さん
◆柿の実が 食べて欲しいと 赤くなる	新見市 吉備中央町 野瀬裕子さん
◆無念にも 人の食取る 獣たち	新見市 吉備中央町 野瀬裕子さん
◆病気して 始めて解る 食管理	新見市 吉備中央町 野瀬裕子さん
◆泥軍手 土と阿吽で 実もたわわ	新見市 吉備中央町 野瀬裕子さん
◆勝央町	津山市 真庭市
◆横川修さん	妹尾三朗さん
◆古山はつ子さん	藤井峯子さん

共済掛金等の口座振替をお願いしています

現金納入でのお支払忘れ等を未然に防止するため、掛け金等の納入には口座振替をお願いしています。

現在口座振替を行っていない方や、登録済み口座や名義の変更をご希望の方は「**口座振替依頼書**」を金融機関、もしくはお近くのNOSAIまでご提出ください。

※「口座振替依頼書」が必要な方は
お近くのNOSAIまでご連絡ください。



土壤診断業務の終了について

昭和58年から行ってまいりました土壤診断業務ですが、診断機器の老朽化により診断業務の継続が困難な状況になったため、令和3年8月末をもって診断業務を終了しました。

ご利用いただきました皆様には、長い間ご利用いただきありがとうございました。

農業共済新聞を購読しませんか？

農業共済制度や収入保険制度の情報だけでなく、農家の営農と暮らしに役立つ情報を提供しています。

中国版紙面では地元の記事も掲載されており、月4回の週刊発行なのでお気軽にご購読いただけます。

購読の申し込みは
お近くのNOSAIまでご連絡ください。



購読料 年額5,520円(1回あたり115円)

2か月間無料のお試し購読も可能です！

